

26. 山県郡安芸太田町最高峰 恐羅漢山 (1346.2m) 山県郡安芸太田町／島根県



広島県と島根県の境にあり、双方の県で最高峰の山である。南北にのびた稜線の広島県側の斜面はスキー場になっている。麓にはキャンプ場もある。

山県郡安芸太田町	2017.4.1 推定
<面積>	341.89km ²
<人口>	6,146人
<人口密度>	18人/km ²

【山行日】7月9日(日) ☆ 天気：雨のち晴れ

【参加者】17人 CL三村正弘 SL三浦美雄子

中島(美) 原田 田所 長松 宮木(一) 宮木(澄) 合志 藤原 松本 栗栖 石田
新江 谷本 三重(成) 大坂



【コースタイム】

県庁北側 7:20⇒JR 新幹線口⇒中筋⇒広島 IC⇒戸河内 IC⇒9:25 牛小屋高原 9:40⇒10:05 夏焼峠→10:30 台所原別れ→11:20 恐羅漢山頂上 11:40→12:35 夏焼峠→13:00 牛小屋高原 14:00⇒井仁の棚田⇒田ノ尻のアジサイ観賞⇒加計 IC⇒広島 IC⇒中筋⇒16:30 県庁北(解散)⇒JR 新幹線口

【報告】

広島は曇り空でしたが、広島インターを上がる頃から雨が降り始め、牛小屋高原につく頃は本降りとなっていました。それもしばらく降ると小降りになるという状態でなかなかコースが決められませんでした。山行計画どおりか恐羅漢山のみにするか、夏焼峠についての段階で決めることとして、9時40分に出発しました。夏焼峠に10時すぎにつきましたが、雨は降り続けていました。何人かは砥石郷山に行きたい意向がありましたが、CLとして恐羅漢山のみと判断し昼食は牛小屋高原で摂ることにして

頂上を目指しました。雨はひどくなったり、小雨になったり、止んだりという状態でした。雨の中を黙々歩く女性の粘り強さを改めて思い知りました。無事、山頂に着き30周年の儀式、全体写真のパフォーマンスを行い、下山することにしました。当初、立山尾根コースを予定していましたが、道が荒れ道幅が細くスキー場に入ると滑りやすくなるなどを勘案し、来た道を下りることにしました。下りは、「やまぼうしは登りは遅いが、下りは早い」にたがわず、雨の中を一気に下り、1時間20分で下りました。雨の山行でしたが、カエルがミミズを囓っていたり、大きなミミズが出てきたり、4cmのカタツムリに出会ったり、大きなカエルが飛び出したりと雨の中でしか味わえない場面に出会いました。

牛小屋高原に着く頃は雨が上がり、着替えと昼食で1時間の休憩を取り、のんびりとくつろ

ぎました。早く下りたので、三浦さんの提案で井仁の棚田の見学と田ノ尻のアジサイ観賞のため寄り道をしました。初めての方からは「よかった」と感想が寄せられました。

(記 三村正弘)

恐羅漢山に登るのは大変だった・・・

元日本山岳会広島山稜会会員桑原良敏氏の著書「西中国山地」によると、恐羅漢山は西中国山地の中で最も奥深い位置にあり、周辺の山里からその山容を眺めることができず、昭和30年代初めまで全山、ブナークロモジ群集の天然林に覆われた国有林だったそう。木地師や猟師が入るくらいで長い間人々を寄せ付けけない山だったようで、山頂付近は踏み跡もなく樹下はササやタンナサワフタギが密生し、登頂しても下降路を間違ったり、リングワンダリング（迷って方向感覚を失い、円を描くように同一地点彷徨すること）したりする話が多く聞かれたそう。そのようなことから「おそらかん」は「入ったら迷って抜け出せない恐ろしい山」ということを表しているのではと桑原氏は記しておられる。

今は、車で牛小屋高原まで行けるが、元広島県山岳連盟顧問の瀬尾幸雄氏の著書「山の人生 60年 恐羅漢の山里を訪ねて」には、戸河内までバスで行き、明神橋から歩いて内黒峠を越え、3時間かけて横川集落の古屋敷の宿まで行き、翌日恐羅漢山や十方山などへ出かけた記述がある。冬期には、行きは内黒峠から古屋敷までスキーで下り、帰りは内黒峠から明神橋まで長滑行が楽しめたとの事。その後、高度経済成長期を迎え、天然林は切られ、スキー場も開設される。明神橋から横川まで県道として狭いながらも舗装され車が往来するようになるが、大朝・鹿野線大規模林道計画によって深入山麓の小坂から二軒小屋まで広い道ができる。その先の細見谷林道は自然破壊を危惧し反対運動が起こる。資金面などの理由で今は未着工のまま。

中国新聞「新中国山地」(1986年)連載記者として過疎化に直面する中国山地集落取材した島津邦弘氏が、四半世紀後の西中国山地を辿り、「山里からの伝言」(2012発行)を著した。その中に、古屋敷に残りこの地で生活し続けてきた人の言葉がある。「道路を造ろうとする緑資源機構の独断に腹も立つが、自然保護を訴える人達がこの地に来るのに大型道路を使ってやって来る。似たりよったり。」 耳が痛い言葉である。

山県郡安芸太田町最高峰 恐羅漢山山頂で



今までやまぼうしで登った山県郡安芸太田町の他の山

旧羅漢山 砥石郷山 聖山 市間山
立岩山 大箒山 深入山 五輪山
天上山